

ひとりでも多くの歯科衛生士に

動き出す チャンスを!

10月10日(金)~12日(日)にパシフィコ横浜で行なわれた、『第7回ワールドデンタルショー』。

日本全国から歯科衛生士が集まる会場は、グッバイペリオプロジェクトに参加してもらう絶好の機会です。

11名のメンバーは「歯周病予防の大切さを多くの人に広めよう!」と、自分たちの活動をアピールしました。



一步を踏み出したいけれど
どうすれば……。



まずは友人に、
ジンジバル・
プラークコントロール
のことを伝えて
みませんか?

メンバーからのアドバイスに、背中を押される歯科衛生士

来場者と直接話すことで、自分たちも気づかされたことがありました。多くの歯科衛生士が、「歯周病予防の必要性が十分に知られていない」と感じつつも実際にどうすればいいのかわからず悩んでいるのです。そこでメンバーたちは、一足先に活動を始めた先輩として「身近な人にフロスの大切さを伝えることが、歯周病の人を減らすことにつながる」と背中を押します。

自分にできる範囲で、
少しずつ活動して
いるんですよ。



私もぜひ、やってみます!

メンバーの体験談に刺激を受け、
仲間入りを決意!

活動を記録したアルバムを見せながら、小学校でのフロス指導やママ友仲間を集めて話をしたことなど、実際の体験談を話します。それを聞いて、「小さなことの積み重ねが、社会貢献につながるんですね!」「こんなふうに頑張っている歯科衛生士さんがたくさんいるんだ!」と、目を輝かせる来場者たち。その場でメンバーに申し込んでくれる人も多く、心強い仲間がたくさんできました。

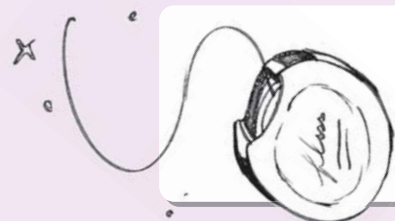
私たち歯科衛生士に
できることが、まだまだ
たくさんあります。



来場者とメンバーが、積極的に意見交換

「グッバイペリオプロジェクトをご存知ですか?」の呼びかけに、「以前から気になっていたんです!」と足を止めてくれた読者DH。患者さんを日々診ている中で歯周病予防の大切さを強く感じ、「もっと自分にできることがあれば……」と考えていたそうです。「医院の中でも外でも歯科衛生士は活躍できる」と話すメンバーに対し、「広い視野を持てば、いろいろな可能性が見つかりますよね!」と意気投合。笑顔で仲間入りしてくれました。

グッバイペリオプロジェクト事務局より



今回まず感じたのは、まだほとんどの歯科衛生士がグッペリの趣旨だけではなく、存在も知らないということです。この3日間を通し、メンバーそれぞれの言葉で訴えたことで、多くの歯科衛生士が賛同してくれました。そして、「歯周病罹患率を下げる」という自分たちの使命も再認識できました。今後も継続的に呼びかけ、私たちの想いに共感してくれる仲間をどんどん増やしていきたいです!

「身近な人たちに伝える」

それがGoodbye Perioプロジェクトの活動です。あなたもメンバーになりませんか?

登録は <http://perio.tuftclub.jp> で!

Goodbye
Perio
Project